

ミライカナエル活動サポート事業 令和7年度 審査の評価項目・配点等について

・審査員が採点した得点の平均点が、採択最低ライン以上かつ必須条件を満たしている団体の上位から採択する。

1. 審査の評価項目、評価のポイント

No.	コース	評価項目	評価のポイント	配点	備考
1	共通	目的の公益性	市民の暮らしの豊かさの実現や地域社会の課題解決につながる的確な目的を設定しているか。	4点	※必須条件：平均得点2点以上
2	共通	事業の有効性	課題を解決できる手法であり、事業を行うことで、多くの市民が恩恵を受けるか。	4点	
3	共通	事業提案の特性	提案内容に先駆性があり、かつ、団体の有する専門性やノウハウなどを活かしたものであるか。	4点	
4	共通	事業の継続性	将来を見据え、長期的な視野に立った考え方を取り入れているか。また、資金面を含め、藤沢市内で事業を継続させるための手法を具体的に計画しているか。	4点	
5	共通	事業提案の実現性	企画提案事業に具体性があり、事業対象者に考慮し実現可能なものとなっているか。かつ、計画通り実施が可能であるか。	4点	
6	共通	成果目標の設定	数値などの定量的な成果や効果を設定しており、実施結果の明確な評価につながるか。	4点	
7	共通	団体の実行体制	事業実施責任者及び会計責任者を置き、事業を遂行できる組織体制となっているか。また、団体は、事業を実施する行動力等の能力があるか。	4点	
8	共通	予算の妥当性	事業内容と照らして、無理な収入計画や過剰な経費積算がなく、適切な予算計画となっているか。	4点	
9	ステップアップのみ	事業の発展性	企画提案事業の実施により、提案団体の活動の継続性が向上したり、事業が発展したりするものであるか。	4点	※必須条件：平均得点2点以上

2. 採択最低ライン

No.	コース	点数
1	スタート支援コース	各4点×8項目＝32点満点 採択最低ライン：平均16点以上
2	ステップアップ支援コース	各4点×9項目＝36点満点 採択最低ライン：平均18点以上